

平成30年度子ども・子育て支援推進調査研究事業

<調査研究報告書タイトル>

放課後児童クラブの第三者評価マニュアル等に関する調査研究

<実施主体名>

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

(以下、調査研究報告書の概要を記載。)

1. 事業実施目的

放課後児童クラブが実際に自己評価を行うことを支援するための「自己チェックリストの作成」を第一の目的とした。また、放課後児童クラブにおいて第三者評価の仕組みを取り入れる際の枠組みや論点を整理することを第二の目的とした。

2. 事業実施概要

(1) 調査検討委員会の設置

有識者からなる検討委員会、及びワーキンググループを設置し、調査の進め方や内容、分析方法、及び自己チェックリストの作成、第三者評価の論点整理についての助言を得た。

(2) アンケート調査

放課後児童クラブで行われている自己評価及び第三者評価、市区町村による評価の実態について把握し、自己評価チェックリストの作成、及び今後の第三者評価の論点整理に向けた基礎情報を収集することを目的に、市区町村、及び放課後児童クラブ運営事業者へのアンケート調査を実施した。

(3) ヒアリング調査

放課後児童クラブの評価に関する実態及び論点把握を主たる目的として、評価(自治体による直接評価または第三者評価)の実施者、及び、評価の受審者に対するヒアリング調査を実施した。また、放課後児童クラブの自己評価及び第三者評価のあり方について意見を聴取することを主たる目的として、有識者に対するヒアリング調査を実施した。

(4) 関連制度等の文献調査

放課後児童クラブにおける自己評価(自己チェック)及び第三者評価の在り方について検討する上での参考情報とするため、福祉サービス第三者評価事業の制度概要や評価基準等について整理した。

3. 結果(成果物の作成)

(1) 自己チェックリストの作成

放課後児童クラブ運営者自身が活用できる自己チェックリストを作成した。作成した自己チェックリストは放課後児童クラブ運営指針に沿っており、また、枠組としては、福祉サービス第三者評価基準とも整合するものとしている。

また、自己チェックリストの中身に加えて、自己チェック(自己評価)の考え方についても詳述し、自己チェックリストが実際に活用しやすいものとなるよう心がけた。

(2) 放課後児童クラブにおいて福祉サービス第三者評価の枠組みを活用する際の論点

①放課後児童クラブの第三者評価の枠組みに関する論点、②放課後児童クラブにおいて福祉サービス第三者評価の枠組みを活用する際の論点に分けて、整理した。